

7組目の学生社長が誕生!!

真岡北陵高校の「株式会社 輝夜(かぐや)」が最優秀賞を受賞!

第7回
とちぎ
アントレプレナー・
コンテスト
受賞者発表



最優秀賞
(1点)

竹粉の有効利用と地域貢献を目指す 株式会社 輝夜

代表 藤間麻康(真岡北陵高校3年)

グループメンバー 藤本 乃愛、山下 伶梨、由上 夏佳(同)

所有者の高齢化や後継者不足などで、放置されたままの竹林が増えています。これらの竹林は土砂崩れの危険箇所も多く、竹林の適正な管理には竹の利用促進が欠かせません。そこで私たちは竹をナレルバまで粉砕して発酵させ、乳酸菌を増殖させた竹粉を商品化しました。乳酸菌の整腸作用や消臭効果を活かしたペットフードや鶏のエサ、臭いを抑える牛舎敷料などの商品化を進めます。将来的には人間のサプリメントや、洗顔用品や化粧品、農家のコスト削減につながるサイレージへの利用を目指します。竹粉の需要が高まれば、竹林の整備という地域課題の解決にもつながると考えています。



次代を担う若者から起業プランを公募する「第7回とちぎアントレプレナー・コンテスト」の表彰式が2019年12月21日、下野新聞社本社で開催されました。今回のエントリーは高校・大学など43校から781件。最優秀賞は真岡北陵高校の「株式会社 輝夜(かぐや)」(代表:藤間麻康さん)が受賞、青木圭太実行委員長(青木製作所代表取締役)から新会社開業資金100万円が贈られました。[企画制作:下野新聞社営業局]

※第7回受賞者の在籍校と学年は2019年12月21日現在。本文中は敬称略。

コンテストの概要

「第7回とちぎアントレプレナー・コンテスト」は、県内の高校、高等、専門学校、短大、大学に在籍する生徒、学生を対象に「未来の社長への道」を開く実践的起業家教育プログラムとして実施されました。

コンテストの流れ

- ①エントリー受付(2019年6月6日~9月9日)
→エントリー総数781件(計43校)
- ②1次選考(9月19日)(エントリーシート審査)
→アイデア賞59件を抽出→セミナー開催
- ③2次選考(10月25日)(ビジネスコンセプト審査)
→コンセプト賞27件を抽出→セミナー開催
- ④プレゼン予選会(11月23日)
(事業計画書、プレゼンテーション審査 ※非公開)
→ファイナリスト11組を抽出
- ⑤最終選考会(12月7日)
(事業計画書、プレゼンテーション審査 ※一般公開)
- ⑥結果発表・表彰式(12月21日)
→最優秀賞ほか、各賞発表・表彰、懇親会

Tentre2019

- エントリー校
- 宇都宮高校
 - 宇都宮北陵高校
 - 宇都宮女子高校
 - 宇都宮中央女子高校
 - 宇都宮白楊高校
 - 宇都宮工業高校
 - 宇都宮商業高校
 - 作新学院高校
 - 文星芸大附属高校
 - 宇都宮文星女子高校
 - 宇都宮短大附属高校
 - 鹿沼東高校
 - 鹿沼南高校
 - 小山高校
 - 小山城南高校
 - 栃木農業高校
 - 栃木工業高校
 - 国学院大学栃木高校
 - 佐野東高校
 - 佐野日大高校
 - 足利高校
 - 真岡高校
 - 真岡商業高校
 - 真岡北陵高校
 - 茂木高校
 - 矢板東高校
 - 大田原高校
 - 黒磯高校
 - 黒磯南高校
 - 幸福の科学学園高校
 - 第一学院高校
 - N高校
 - 国際情報ビジネス専門学校
 - 宇都宮ビジネス電子専門学校
 - 短大情報システム科
 - 宇都宮大学
 - 作新学院大学
 - 文星芸術大学
 - 日本大学
 - 大正大学
 - ☆作新学院中等部
 - ☆矢板中学校
 - ☆宇大附属小学校
 - (計43校) (順不同)
- ※☆印は次世代枠(高校生未満)としてエントリーを認め、本選同等の審査を行いました。

次回開催決定!!

第8回とちぎアントレプレナー・コンテストが開催決定。エントリーはとちぎアントレWEBで受付中。詳しくはWEB&LINEで!!

●とちぎアントレWEB(エントリー・サイト)

とちぎアントレ 検索

http://www.tentre.com/

LINE@ x @Tentre

●お問い合わせ
とちぎアントレプレナー・コンテスト実行委員会事務局
真岡市鬼怒谷五丁目15-10 (〒321-4367)
TEL.0285-81-3725 FAX.0285-82-1053
受付時間/9:00~17:00(日・祝日除く)

優秀賞
(2点)

廃校を利用してホテルをつくる 株式会社 がっこうずまい

代表 藤田 桜(作新学院高校1年)

会社のキャッチコピーは「大人には思い出さず、子どもには冒険心」です。大人は誰でも校舎への思い出がありますし、校舎に泊まるということは子どもの冒険心をかき立てます。元校舎のホテルでは作品の展示会を開催し、懐かしい給食も提供します。全国で年間約500校が廃校になっています。私の地元でも2校の小学校が近く廃校になります。地域の歴史や思い出が込められた学校名はホテルになっても残します。地域のことを大切にしたい会社を目指します。



特別査
賞員
(2点)

学生が気軽にデザインの仕事をできる社会を 株式会社 Loop=Loop

代表 吉田 瞳(文星芸術大学3年)

当社が目指すのは学生の域を超え、気軽にデザイン制作の仕事ができる仕組みをつくり、未来のクリエイターと仕事をしたい人が出会う場所をつくることです。クリエイターの作品や得意分野などを紹介するポートフォリオサイトを立ち上げ、学生時代から継続的に仕事を受注できる環境を整備します。仕事の紹介、作品の展示販売など様々な人が交流する場をつくり、クリエイターが自分の力を思う存分使ってデザインの仕事ができる社会をつくっていききたい。



外国人もより良い医療を受けられるように 株式会社 Intelligent 医療

代表 白井 天翔(真岡高校1年)

在留外国人や訪日外国人は増加傾向にあり、外国人が安全かつ安心して医療サービスを受けられる体制をつくっていくことが求められています。当社は多言語対応の言語交換アプリを提供します。利用者は日本語がうまく話せなくても母語で自分の症状や要望などを入力すれば日本語に変換され、医療機関に伝わる仕組みを構築します。IT技術と公的機関、医療機関との連携を通じ、誰もがより良い医療サービスを受けられる社会を目指します。



地域のお祭りをより楽しむために 株式会社 屋台サーチ

代表 山口 方里(作新学院中等部1年)

地域の祭りに参加した人の満足度を高くして祭りの存続を図ること、外国人も参加しやすくなることを目的とします。祭りの屋台を紹介するサイトを運営し、利用者の投稿により屋台ごとの混雑状況やお客さんの評価、外国人用に英語の商品説明なども表示。混雑する屋台を避けたり評価の高い店を探したりすることが出来ます。出店側はサービスの仕方や商品の改良など売上げ向上のヒントをつかめます。大学祭や物産展、マルシェなどへの展開も可能です。



奨励賞
(6点)

大人バージョンの部活サークルを提案 株式会社 gathering

代表 平野 健人(佐野日本大学高校2年)

単身世帯が増加している中、体を動かしたい時に気軽に参加できる、大人バージョンの部活サークルをつくることを提案します。宇都宮ブルックスというチームがあり、県民から根強い人気があります。このバスケットボールを事業の対象にしました。バスケット用品の専門店をベースに「3×3」のコートをつくり、そこで交流の場を広げていきたい。バスケットが成功したら、サッカー、テニスなど他分野の取り込み、県外にも事業を拡大していく計画です。



学生のひらめきを商品化につなげる 株式会社 ききりちゃん

代表 荻原 亜衣(宇都宮中央女子高校2年)

学生のひらめきを企業に橋渡しします。また企業側から依頼があった場合、企業が求める分野を得意とする学生からアイデアを募集するという橋渡しもします。私のひらめき商品は、若者の身だしなみに重要な前髪セットする時間を短縮し、いつでも髪のリセットできる便利商品です。学生のひらめきと、アイデアは尽きることなく、時代とともに変化します。商品化することで世の中での発展の一翼を担い、絶え間なく成長することができるはずです。



飲食専門アプリでオリオン通りの魅力を発信 株式会社 Only Original avenue

代表 吉井 玲瑠(国際情報ビジネス専門学校2年)

2022年開催のとちぎ国体までに、宇都宮市オリオン通りを魅力的な商店街にすることが目的です。選手や観戦客にPR活動を行い、「次は観光で行きたい」と思ってもらえるよう、オリオン通り飲食専門アプリ「オリオン」を作成し、栃木県産の食材を取り入れたオリジナルメニューを紹介していきます。国際情報ビジネス専門学校と連携し、様々な分野の先生や学生に協力してもらって、クオリティーの高いサービスの提供が実現できると考えています。



ハンズフリーの革新的な靴を提供 STLESS 株式会社

代表 細谷 録(宇都宮高校1年)

スニーカーの履き心地と、スリッパの着脱の容易さを両立した革新的な靴を提供します。靴ひもが無く、一歩足を前に出すだけで装着が完了。靴を脱ぐ際も足を揃えることでスリッパのように簡単に脱くことができます。常識を打ち破るハンズフリーの靴で、両手に荷物を持っていても簡単に着脱できます。高齢者や障害を持つ方にも広く受け入れられるのではないかと考えています。STLESSは靴の世界で人々の真の需要に応える企業を目指します。



栃木の活性化に参加できる環境を作る 株式会社 需要と供給の地産地消

代表 鈴木 匠士(国学院大学栃木高校1年)

困っていることがある会社や人と、アイデアや技術を活かしたい人とを結びつける事業を行う会社です。ホームページに会員登録してもらい、その情報をもとに両者の橋渡しをします。急速なインターネットの発展によりグローバル化が進み、海外にばかり目が向けられるようになりました。失われた地域産業やアイデアを助けたいと思ったことがきっかけです。栃木の活性化に参加できる環境を作り、栃木の需要と供給を地産地消します。



空き家の利活用と服の廃棄量の削減を目指す 株式会社 ハウタブル

代表 岡本 玲奈(宇都宮女子高校1年)

会社の目的は空き家の利活用と在庫超過などで廃棄される服の削減です。空き家を借り受け改修し、そこでアパレルショップから廃棄しようとしていた服を安く買い取って販売します。放置された空き家で損なわれた景観を改善し、幅広い年齢層がショッピングできる場をつくることで宇都宮市に活気を取り戻したいと思っています。また服の廃棄の現状をより多くの人に知っていただき、廃棄量の削減に貢献していきたいと思っています。



実行委員長あいさつ

学生さんの起業プランのレベルが年々、高くなってきています。起業への強い思いを持っている人たちが潜在的に多く感じています。在学中から社会に出る前に本気で働くこと、仕事のことを考えてもらえる場をアントレが提供していきます。ぜひ周りの仲間と声をかけていただけてアントレの輪を広げ、多くの人たちに参加していただきたいと思います。



実行委員長
青木 圭太氏
(株式会社青木製作所 代表取締役)

審査総評

エントリーした皆さんのビジネスプランは地域や日本が直面する課題に正面から向き合い、現状を少しでも良くしていきたいという意欲が、表れていました。それは我々にとってもうれしいこと、頼もしいことです。プレゼン技術は大人顔負けです。今後も素晴らしいビジネスプランを公募し、実用化に向けたサポートを続けていきたいと思っています。



審査委員長
石崎 公宣
(下野新聞社)

企業賞 (15点)

とちぎアントレを応援する企業より、本賞とは別に多数の企業賞が贈られました。

企業賞一覧	受賞プラン	副賞	提供企業
オーディエンス賞	(株)輝夜	現金3万円(最終選考会での投票参加者に、抽選で4人に1万円ずつ)	(株)定利銀行
リバネス賞	(株)ききりちゃん	宇都宮市産自産「ビジネス奨励賞(権利)」(1月1日~2020年3月31日)の抽選	(株)リバネス
栃木ノバニョ賞	STLESS(株)	5千円分の図書カード	(株)下野新聞社
FAAVO宇都宮賞	(株)がっこうずまい (株)butouta	5千円分のAMAZONギフトカード (抽選で2人に2千円ずつ)	(株)モンキークールジャパン
プライド賞	(株)屋台サーチ	全国のパソコン教室フリー1年間無料受講券	(株)プライド
マウンテントライプ賞	(株)LOOP=LOOP	マウンテントライプと食事ができる権利(会員になり、事業の実現化を相談)	マウンテントライプ(株)
北星賞	(株)gathering	うつのみやブルックス会長と話ができる権利(事業の実現化を相談)	北星商事(株)
とちぎスマイル賞	(株)ハウタブル	TDLペアチケット	(株)ピースノート
ジョイトーク賞	(株)Intelligent医療	TDLペアチケットとジョイトークSkype(スカイプ) 交流会4万円相当のレッスン権利券	(株)ジョイトーク
パソコン太郎賞	(株)LOOP=LOOP (株)がっこうずまい	パソコン太郎による1年間のITコンサル(60分/月)	パソコン太郎(株)
エンターテイン賞	(株)屋台サーチ	オマツリアン(東京)への招待券とスタババックのギフトカード	(株)エンターテイン
すまスマ賞	(株)需要と供給の地産地消 (株)Only Original avenue	RADIO BERRY(エフエムとちぎ)の番組「とちぎ住まいのスマイル」への出演権	住まいのネットワーク(株)



第7回とちぎアントレ懇親会(12月21日、下野新聞社 本社にて)
※表彰式の後で懇親会を開催。起業を目指す生徒・学生と、起業を応援するたくさんの企業の方々が、名刺交換(学生全員に名刺を交換)を行い、交流を楽しみました。